

「JSJ」での学び

元保護者 荒井基博

(2020年2月～2023年6月在籍)

娘が通学した日本人学校（以下 JSJ）について記載させて頂きましたので、就学先をご検討されている方の参考になれば嬉しいです。

JSJ では、様々なイベントを通して南アフリカの大自然や国際交流など異文化に触れる機会が多く、グローバルな感覚や偏見なくお互いを理解する心を身に付ける事が出来ます。

また、南アフリカは残念ながら治安が良くありませんが、学校のリスク管理は徹底されており、定期的にバスジャック訓練、不審者対応の避難訓練や防犯訓練等があります。

生活していると安全ではないかと錯覚してしまいそうですが、こういった訓練を通して娘自身に常に南アフリカは危険であるという意識付けが出来ていたと思います。

学習カリキュラムは、日本とほぼ同じである事からどのタイミングで転入してもスムーズに対応できます。英語の授業については、日本より充実しており生徒達の能力レベルでクラス分けが行われネイティブの先生がレベルにあった授業をしてくれます。また、日本人の先生のサポート体制も整っているため、安心して任せられ且つ能力向上に繋がっていると思います。

娘の場合は入学当初は英語が話せませんでしたが、帰国時には英検 2 級に合格し現地の方々や他国への旅行の際も積極的に英語でコミュニケーションする事が出来ていました。

帰国後は、日本の学校の文化や授業にすぐ馴染む事が出来ました。また、中学受験を控えており帰国後早々に塾に通わせる事になりましたが、学力面での心配はなく周りの子供達と大きな差を感じる事はありませんでした。このような点も JSJ の良い面と考えています。

赴任前は、現地校やインターナショナルスクールでの学校生活が娘にとって新鮮で貴重な経験になると思っていましたが、現在では娘を JSJ に通学させた事で素晴らしい友達や先生方との出会いがあり、娘の将来に良い影響があったと確信しており JSJ を選択して良かったと心から思っています。

最後に JSJ の先生方、関係者の皆様、子供ファーストの精神で常にご指導とサポートをしていただき、娘は自信を身につけ大きく成長する事が出来ました。

本当にありがとうございました。

JSJ の今後の発展をお祈り申し上げます。